

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)令和5年度効果検証

【地方創生推進タイプ(単独)】

番号	課名	事業名	事業概要等	総事業費 (円)	交付金充当 (円)	重要業績評価指数 (KPI)									R5年度 達成率 (B)/(A)	実績値累計の 目標達成・未達理由	事業効果	今後の方針	効果検証の結果・ 今後の方針の理由
						評価指数	当初値 (R3.3)	目標値 (増加分)			実績値 (増加分)			KPI増加分 の累計					
								R3年度	R4年度	R5年度 (A)	R3年度	R4年度	R5年度 (B)						
1	産業政策部 観光政策課	映画ロケ誘致による「海田茶」のブランディングと観光情報のデジタル化による観光客受入環境整備事業	【事業概要】 美作市出身の映画監督「大谷健太郎」氏がメガホンを取る映画の宣伝力を活用し、海田茶等のブランド化、ロケ地のPRなどロケツーリズム、原作者のファンを含む映画ファンの取り込み、リピーターや日帰り客を含む観光客の増加、これら一連の推進を図ることで、地域の賑わい創出へと繋げ、美作市の活性化と定住促進と移住者増加を目指すもの。	3,300,000	1,650,000	湯郷温泉地内の主要観光施設(湯郷観光協会・湯郷温泉元湯・湯郷オルゴール館)への来客増加数(人)	159,372	500	1,000	1,000	5,380	18,646	3,128	27,154	313%	コロナ禍が明け観光客が徐々に戻ってきているため。	今後効果が期待できる	事業の継続	継続的に国の補助金等を活用して観光地の高付加価値化に取り組んでおり、その成果を活かした誘客促進により、観光客の増加が期待できる。 また、コロナによる制限の解除や円安に伴うインバウンド観光客の増加傾向により、当市への来訪が増えることが期待できる。 なお、人口減少に歯止めをかける重要な施策としても期待し、最終的な目標である、移住定住人口の増加を目指していく。
			美作市観光案内(グーグルマップ等)へのアクセス数の増加(件)			0	5,000	5,000	10,000	9,395	85,459	-26,486	68,368	-265%	Googleビジネスプロフィールの仕様変更に伴い計測方法を変更した。情報発信の回数が減少したことにより、昨年度より減となった。				
			インバウンド観光客数の年間宿泊客数(人)			260	1,000	2,000	3,000	-171	1,110	1,754	2,693	58%	コロナ禍の影響を受けたための減少と分析している。インバウンド復活に併せてPR活動を積極的に実施する。				
			移住定住人口の増加数(人)			143	20	20	20	82	-12	-41	29	-205%	コロナ禍が明けたことにより、人の移動が活発化したものとみられ、昨年よりは減少したものの、全体では目標値を達成。今後も移住定住増加の事業を展開していく。				